

TOTO

アラオート(自動水栓)施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

安全のために必ずお守りください

お取付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

●この説明書では機器を安全に正しく取付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろなお表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

警告	水がかかったり、表面に結露を生じるような湿度の多い場所、特に浴室やサウナルームでは使用しないでください。故障・感電の原因になります。
注意	修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。故障・感電の原因になります。
注意	コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わないでください。火災の原因になります。
	ACアダプタをコンセントに差込むときは根元まで十分に差込んでください。火災の原因になります。
	製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や漏水の原因になります。
	直流電源や昇電圧の電源での使用は避けてください。火災の原因になります。

仕様

サーモスタット混合栓タイプ

AC100Vタイプ
 曲線Aタイプ
 TEL50ARX(ADPX)
 TEL51ARX(ADRX)
 TEL56AX
 TEL57AX

TEL50BRX(BDRX)
 TEL51BRX(BDRX)
 TEL56BX
 TEL57BX

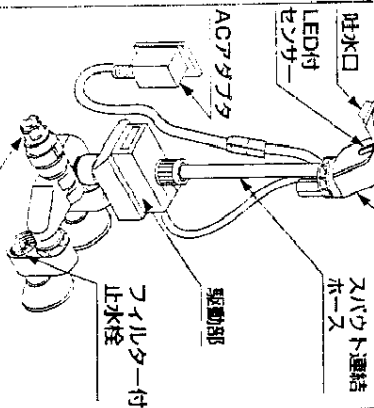
使い方は表示板または
 手動スイッチ

直線タイプ

TEL52HX
 TEL53HX
 TEL53HGX

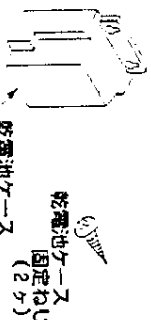
ハイテザインタイプ

TEL50HAX
 TEL50HAGX
 TEL51HAX
 TEL51HABX
 TEL51HAGX



温度調節ハンドル

乾電池タイプ



※ハイテザインタイプと
 曲線HAタイプに付属

開閉工具

電源	AC100V	AC100V/50/60Hz
	乾電池	DC6V (アルカリ乾電池単3×4)
消費電力	AC100V	常時2W (作動時4W)
(乾電池寿命)	乾電池	月4000回の使用で約2年
電源コード		1.9m
乾電池コード		0.5m
給水圧力	最低必要水圧	(流動時) 0.05MPa
	最高水圧	0.6MPa
給水部接続		15A
周囲使用温度範囲		0℃～55℃
周囲使用湿度範囲		90%RH以下
感知距離		自動設定 (学習機能内蔵)

スパウト形状は製品品番によって異なり、下表のように曲線Aタイプ、直線タイプ、ハイテザインタイプ、HAタイプ、曲線HAタイプがあります。

デザイン	製品番号	備考
曲線Aタイプ	TEL50ADX	AC100V、「自動」表示あり
	TEL50ADX	乾電池、「自動」表示あり
	TEL51ARX	AC100V、「自動」表示あり
	TEL51ADRX	乾電池、「自動」表示あり
	TEL56AX	AC100V、手動スイッチ付
直線タイプ	TEL57AX	AC100V、手動スイッチ付
	TEL50BRX	AC100V、「自動」表示あり
	TEL50BDRX	乾電池、「自動」表示あり
	TEL51BRX	AC100V、「自動」表示あり
	TEL51BDRX	乾電池、「自動」表示あり
スパウト形状	TEL56BX	AC100V、手動スイッチ付
	TEL57BX	AC100V、手動スイッチ付
	TEL52HX	AC100V、「自動」表示なし
	TEL53HX	AC100V、「自動」表示なし
	TEL53HGX	AC100V、「自動」表示なし
ハイテザインタイプ	TEL50HAX	AC100V、「自動」表示あり
	TEL50HAGX	乾電池、「自動」表示あり
	TEL51HAX	AC100V、「自動」表示あり
	TEL51HABX	乾電池、「自動」表示あり
	TEL51HAGX	AC100V、「自動」表示あり
曲線HAタイプ	TEL50HAX	AC100V、「自動」表示あり
	TEL51HAX	乾電池、「自動」表示あり

使用条件

1. 使用水圧
 - 給水・給湯圧力
 - 最低必要圧力…0.05MPa
 - 給水圧力
 - 最高圧力……0.6MPa
 - 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
 - 給水圧力が0.6MPaを超える場合、市販の減圧弁で0.20MPa程度に減圧してください。
 - 給湯温度は60℃以上でご利用ください。
 - ただし、約50℃以上の湯は出ないようにしています。
 - 給湯に蒸気を使用しないでください。
 - 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。

取付け前

1. AC100Vタイプの場合、電源はAC100V(50/60Hz)、最高消費電力は4Wです。必ずこれに適した配線をしてください。
2. 乾電池タイプは配線工事は不要です。(付属の電池をご使用ください)
3. 給水圧力範囲は0.05～0.6MPaです。この圧力範囲内でご利用ください。
4. センサー面を傷つけないよう十分に注意ください。
5. 給水管内のゴミ、砂などを完全に洗い流してください。
6. 右のイラストを確保の上、該当する製品品番に対応した取付穴に取付けてください。(取付穴φ25、φ28に対応した製品をφ35には取付けしないで下さい。製品と取付穴に隙間が発生し、カウンタ内を濡らす恐れがあります。)

給水取出口位置一覧表

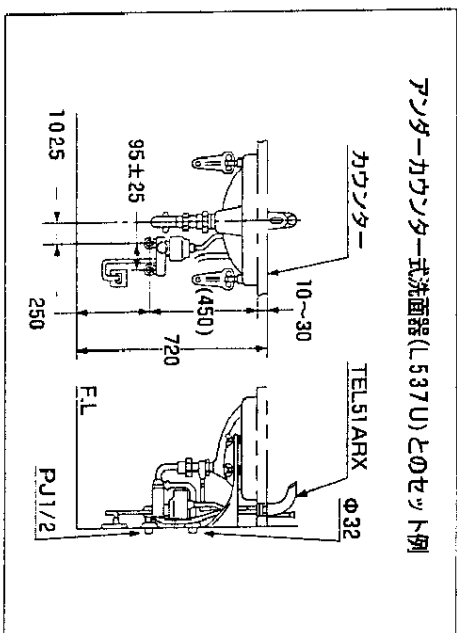
(注) 陶器の品番により取付寸法が異なります。詳細は次表を参考の上取付けてください。

自動水栓	取付可能洗面器	排水口中心		取付穴
製品品番	陶器番号	A	B	
TEL L5B・D				
50 ARX TEL L7		82.5		
TEL L8				
TEL L10D				
50 ADRX TEL L30D・DM		97.5		250
TEL L34				
50 BRX TEL L103A		152.5		27.5
TEL L210D・DM				
50 DRX TEL L220S・DS				
TEL L221・D				
50 HAX TEL L230S・DS		122.5		250
TEL L237・D				
50 HAX TEL L250A・AM・D・DM				
TEL L270D・DM				
52 HX TEL L331RA				
TEL L507A				
56 AX TEL L594U		102.5		300
TEL L832				250
TEL L210C・CM		122.5		250
51 ARX TEL L250C・CM		122.5		250
TEL L260C・CM		122.5		330
51 ADRX TEL L260C・CM+L260F		172.5		
TEL L270C・CM				
51 BRX TEL L330RC		122.5		
TEL L331RC				
51 DRX TEL L507C				
51 HAX TEL L510RC		172.5		
TEL L517A		122.5		250
51 HAX TEL L521C		102.5		
TEL L525CU		122.5		
51 HAX TEL L537U		102.5		
TEL L546U		122.5		
53 HX TEL L548U				
TEL L590U		-100		300
53 HGX TEL L581C		102.5		200
57 AX TEL L582CS		-100		300
TEL L857U				
57 B X TEL L830C		122.5		250
TEL L851C				
LU553				

(注) ・L537U+TEL51ARX(TEL52HX・TEL53HX・TEL53HGX)において、*0は、カウンター式洗面器の取付寸法を示し、*1は、アンダーカウンター式洗面器の取付寸法を示し、*2は、TEL51HGXの取付寸法を示し、*3は、TEL51HGXの取付寸法を示します。

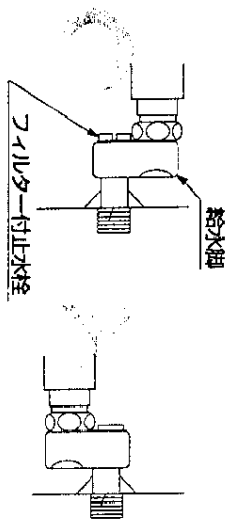
完成図(例)

L537U+TEL51ARXの場合

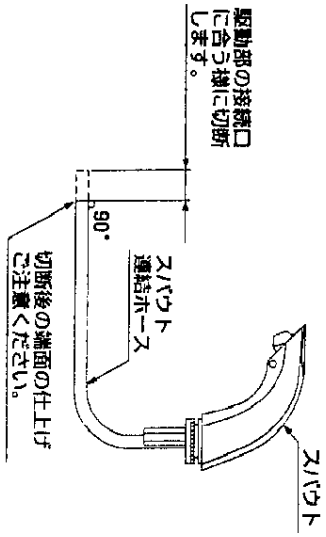


施工手順

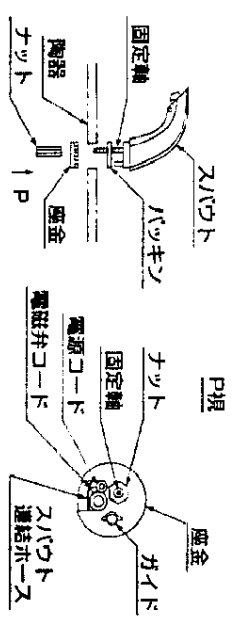
1. 給水脚を取付けます。壁面に対して直角のこと
 - 給湯
 - 給水
 - 給水脚
 - 左右止水栓の端面は面一にしてください。
 - 95±25
 - 62±5
 - PJ1/2
2. 給水脚をの袋ナットにバッキンを取付け、駆動部を取付けてください。
 - (注) バッキンを必ず取付けてください。
 - ※給水脚は駆動部の接続部が上になるように取付けてください。下になるとカウンターの掃除及び止水栓の調節ができません。



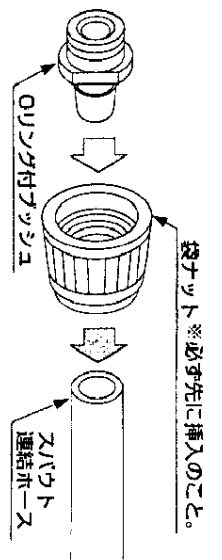
3 スバウトを洗面器に仮固定し、スバウト連結ホースを駆動部の接続口に合うように適当な長さで切断します。このときカッター等を用い、切断面が垂直になるように行ってください。



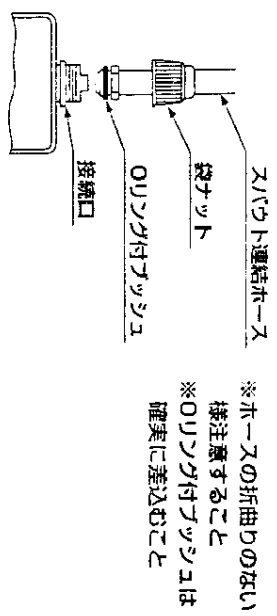
4 スバウト部取付下部から、座金をスバウト連結ホースと電源コード、電磁弁コードの組み込みに注意して取付けます。座金をとめるナットは、スバウトがゆるまないよう、確実に締付けてください。



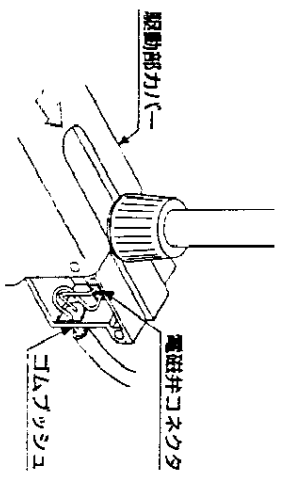
5 スバウト連結ホースに端面から、袋ナットを通した後、OUNG付ワッシュを差込みます。



6 OUNG付ワッシュを駆動部の接続口に差込んだ後、袋ナットを締付けます。OUNG付ワッシュが確実に差込まれているかを確認し、締付けは手締めにて行ってください。

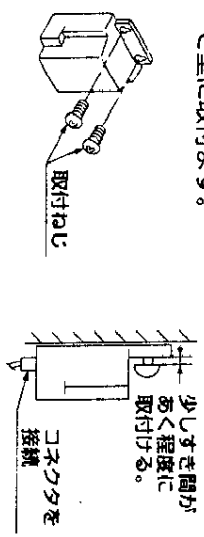


7 電磁弁コネクタを接続し、ゴムワッシュを取付けます。電磁弁コネクタが確実に接続されているか確認し、駆動部カバーをロックがかかるまで差込みます。

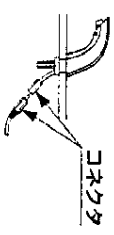


電磁弁コネクタが接続しにくい場合は、ツイークフラスコ一をはずし、駆動部をはずして接続してください。

8 <乾電池タイプの場合>
乾電池ケース取付ねじ長さ16mm)2本を使うと壁に取付ます。



9 <AC100Vタイプの場合のみ>
ACアダプタのコネクタを接続してください。



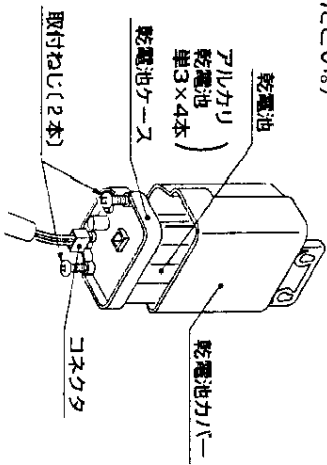
10 スバウトを陶器に本固定します。
(注) スバウトを固定する際は、必ず陶器のボール面中心に向けてください。

排水口	スバウト	排水口	スバウト	排水口	スバウト
ボール面中心	ボール面中心	ボール面中心	ボール面中心	ボール面中心	ボール面中心
陶器品番	α(°)	陶器品番	α(°)	陶器品番	
・L270C・CM・D・DM	約30℃	・L210CM・D・DM	約60℃	・L7	
・L5B・D	約40℃	・L230S・DS	"	・L10D	
・L34	"	・L250CM	"	・L210C	
・L594	"	・A・AM・DM	"	・L250C	
		・L260CM	"	・L270C	
		・L331RA	"	・L330RC	
		・L103A	約70℃	・L331RC	
		・L220S・DS	"	・L307C	
		・L221・D	"	・L517	
		・L230・D	"	・L525CU	
		・L507A	"	・L537U	
				・L548U	
				・L580U	
				・L581CS	
				・L586U	
				・L587U	
				・L830C	
				・L832C	

11 <AC100Vタイマーの場合>
ACアダプタをコネクタに差し込みます。

12 <乾電池タイプの場合>

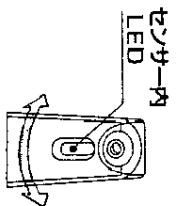
1. 取付ねじ2本をプラスドライバーで外し、乾電池ケースを抜き出し、乾電池（アルカリ乾電池単3×4本）を装着します。（乾電池の取付方向に注意してください。）



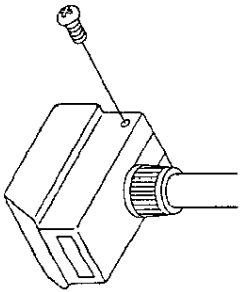
2. 乾電池を乾電池ケースに取付け、乾電池カバーに差し込み、取付ねじで取付けます。
 (注) 乾電池ケースは確実にめ込んでください。
 (注) 電池を入れる乾電池ケース内に水が入らないよう注意してください。
 (注) 最初は付属の乾電池ケースをご使用ください。

- 13 1. センサーに手をかざしたり、陶器内に物を置いたりしない状態で、スバウト部のセンサー内LEDが点滅してないことを確認してください。
 もしも点滅していればスバウトの向きを少し変えて点滅しないところで再固定してください。
 2. 電源を入れて約10分後にLED点滅は自動的に消えます。自動消滅する前にスバウトの向き調整作業が完了しなかった場合は電源を入れ直して再度行ってください。
 3. 手洗器・洗面器の種類によっては、センサー内LEDの点滅が消えないことがあります。その場合はそのまま設定します。(LED点滅は10分後に消えます。)
 (注) 電源が入ると直ちに感知距離を自動設定しますのでセンサーに手を

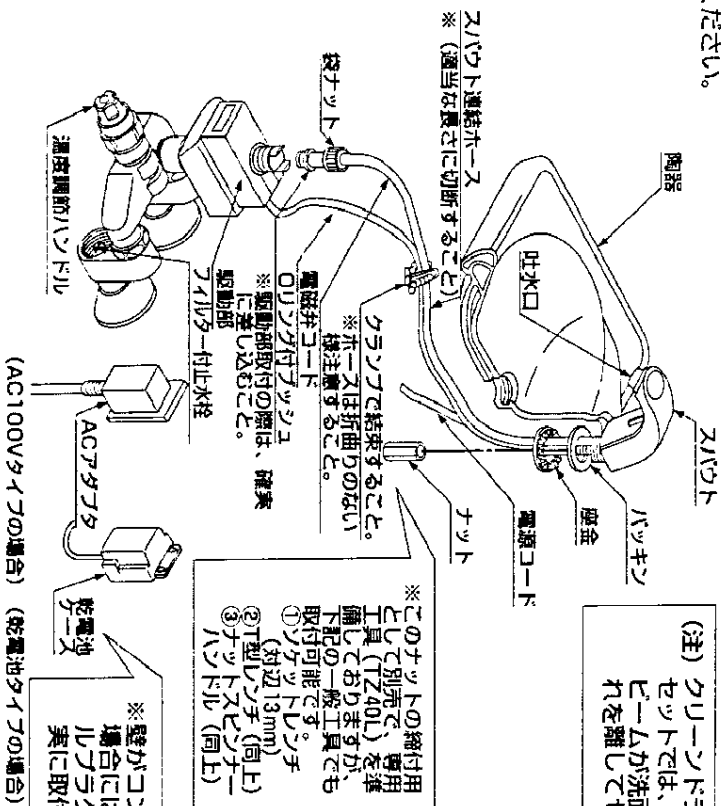
かざしたり、陶器内に物を置いたりしないでください。(約20秒間でこの動作は完了します。)



- 14 盗難などの恐れのある場合は駆動部カバーを付属のビスにて固定してください。



- 15 取付完了後の確認、吐水量の調節の項をご参照の上確認、調節してください。



(注) クリーンブレイ（温風乾燥器）等とのセットでは、クリーンブレイのセンサーヒームが洗面器内に入らぬ様、それを離してセットしてください。

※このナットの締付専用工具（T240L）を準備しておりますが、取付可能なツチ（約213mm）(向上) ②T型ツチ（向上）③ナットスセンサーハンドル（向上）

※壁がコンクリート等の場合には、市販のカーララダ等を用いて確実に取付けてください。

再生紙を使用しています。
 ※同相の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。
 手渡してきかない場合は、工事完了後ハンドルなどに吊り下げてください。
裏面につづく

取付け完了後の確認

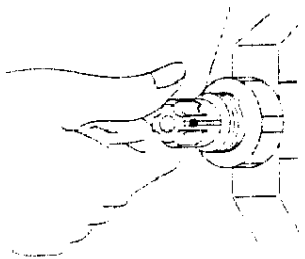
取付けが完了した後、次の方法で確認を行ってください。

1. 止水栓を開いて給水してください。
2. スパウトの吐水口に手を近づけると水が出て、手を離すと約1～2秒遅れて水が止まることを確認してください。
(センサー感知は、学習方式のため、手を動かさな
いでいると約15秒で止水します。)
3. 約1分間連続して感知すると自動的に止水します。再び吐水させたい場合は、一度手を離し、再度手を近づけてください。
4. 洗面器に水溜めする場合は、センサー前面約5cmの位置に手をかざしたままにしますと、その間約1分間連続吐水します。
5. (手動スイッチ付のみ)
スイッチを押すと水が出ます。もう一度押すと止水します。但し、1分間連続して水が出ていると自動的に止水します。
6. 給水側やスパウト連結ホースの接続部から漏水がないか確認してください。

温度調節

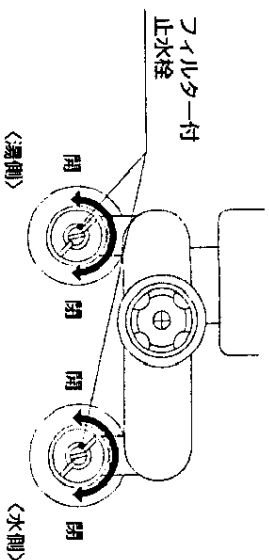
工場適温 (約38℃) に温度調節をしています。取付現場の圧力状況などによって所定の吐水温度にならない場合があります。その場合、温度調節ハンドルを手で回して温度を調節してください。

温度調節ハンドル



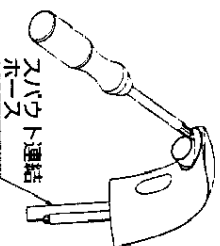
吐水量の調節

駆動部内部には、定流量弁を内蔵しており基本的に調節は不要ですが、手洗器等でボールが小さい場合や、吐水の勢いが強すぎて衣服の袖等をぬらす恐れがある場合は、付属の開閉工具でフィルター付止水栓を回して吐水を絞って調節してください。



吐水口キャップの交換

<曲線HAタイプとハイデザインタイプの場合>
吐水量が少ないときは付属の吐水口キャップに取替えると吐水量が多くなります。お客様とご相談の上、必要に際してお取替えください。



1. 吐水口横のねじ (2ヶ所) をはずします。
2. ホースを下から押し上げ吐水口を少し手前に引き出した状態で交換してください。

※ねじをはずすときにねじをなくさないよう、ご注意ください。

フィルターの掃除

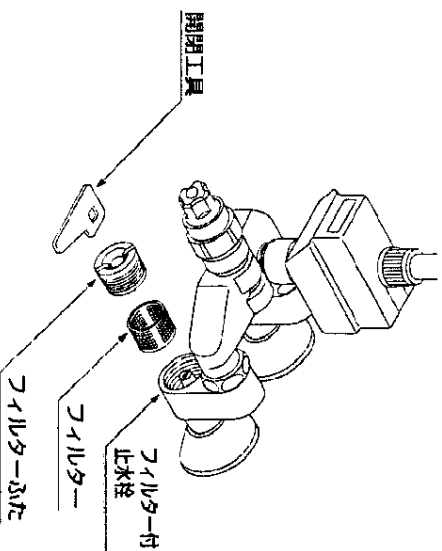
フィルターがつかると吐水量が少なくなり、十分な機能が発揮されなくなります。器具取付け後は、必ずフィルターを掃除してください。またお客様にもときどき掃除していただくようにご指導ください。

●フィルターをはずす時は、付属の開閉工具で止水栓を閉めた後、フィルターふたをはずしてください。

電池交換

<乾電池タイプの場合のみ>

乾電池が切れると、スパウト部センサー内のLEDが数日間感知する度に1秒間隔で点滅します。また機能が停止していれば、まずは電池の交換を行っていただくよう、お客様にご指導ください。



1. 交換要領 (電池装着の項を参照ください。)

(1) コネクタを乾電池ケースからはずします。

(2) 乾電池ケース取付ねじをゆるめます。

(3) 乾電池ケースを抜き出し乾電池を交換します。

(注) この際、乾電池は異種や新旧の乾電池を混合しないでください。

(4) もとより乾電池ケースを差込み、取付けねじを取付けます。

(5) コネクタを乾電池ケースに取付けます。

2. 交換要領をお客様へ説明してください。

なお交換要領の詳細は“取扱説明書”をご覧ください。

お手入れ

器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご指導ください。

なお、お手入れ方法は、“取扱説明書”をご覧ください。